



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成28年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 クックパッド株式会社

コード番号 2193 URL <http://info.cookpad.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役

(氏名) 岩田 林平

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 武田 真理子

TEL 03-6368-1000

四半期報告書提出予定日 平成28年5月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	4,389	52.2	2,071	73.2	1,804	35.7	1,118	55.1	1,084	48.2	903	58.9
27年12月期第1四半期	2,883	—	1,195	—	1,330	—	720	—	731	—	568	—

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	10.13	9.95
27年12月期第1四半期	6.84	6.72

(注)1.平成26年12月期は決算期変更により、平成26年5月1日から平成26年12月31日までの8ヶ月となっています。

そのため、平成27年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

2.平成27年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。

そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	25,971	—	23,251	—	20,886	—	80.4	—
27年12月期	27,494	—	23,396	—	21,078	—	76.7	—

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成28年12月期の期末配当は未定です。

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

平成28年12月期の連結業績予想については、売上収益と税引前利益は平成27年12月期を上回ると見込んでいます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期1Q	107,089,200 株	27年12月期	106,906,800 株
28年12月期1Q	3,956 株	27年12月期	3,956 株
28年12月期1Q	107,018,004 株	27年12月期1Q	106,784,484 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	5
3. 要約四半期連結財務諸表	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 経営成績の概況

2016年12月期第1四半期連結累計期間（2016年1月1日～2016年3月31日）の業績は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

	2015年12月期 第1四半期連結累計期間 （自 2015年1月1日 至 2015年3月31日）	2016年12月期 第1四半期連結累計期間 （自 2016年1月1日 至 2016年3月31日）	前年同期比
売上収益	2,883	4,389	+52.2%
営業利益	1,195	2,071	+73.2%
税引前四半期利益	1,330	1,804	+35.7%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	731	1,084	+48.2%

当社グループは、「毎日の料理を楽しむにする」ことを企業理念として、レシピサービス「クックパッド」を国内及び海外で展開しています。国内における「クックパッド」の月間利用者数（1ヶ月の間の訪問者をブラウザベースまたは端末ベースにより集計）は、2016年3月末時点で5,939万人（前年同月比13.1%増）となりました。当サービスは日常の生活導線上で利用されているため、日常生活の多様なシーンでインターネットの利用が可能なスマートフォンとの相性が非常に良く、特にスマートフォンからの利用者（タブレットからのアプリの利用者数を含む）が順調に増加し、4,484万人（前年同月比22.1%増）となりました。今後も多様化するデバイス及びそれに付随した新機能に適応したサービスの展開に注力していきます。また、レシピ数も堅調に増加しており、2016年3月末には累計投稿レシピ数が236万品を超えました。

海外においては、2014年4月期からレシピサービスの世界展開を始め、2016年3月末時点において英語圏、スペイン語圏、インドネシア語圏及びアラビア語圏の地域で約12億人にサービスを提供することが可能となっており、海外の「クックパッド」の月間利用者数は2,610万人（前年同月比122.9%増）となりました。言語別のサービスの月間利用者数は、英語圏が74万人（前年同月比18.0%減）、スペイン語圏が1,499万人（前年同月比159.4%増）、インドネシア語圏が653万人（前年同月比319.2%増）、アラビア語圏が381万人（前年同月比10.6%増）となっています。今後も日本を含めたグローバルでのサービス開発を進めて利用者の拡大を推進し、レシピサービスの世界展開をさらに加速させていきます。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上収益は4,389百万円（前年同期比52.2%増）となりました。これは主に会員事業及び広告事業の売上が順調に伸びたこと、2015年12月期第3四半期連結会計期間より「株式会社みんなのウェディング」を連結子会社化したこと等により売上収益が増加したものです。販売費及び一般管理費は1,959百万円（前年同期比36.3%増）となり、当第1四半期連結累計期間における営業利益は2,071百万円（前年同期比73.2%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,084百万円（前年同期比48.2%増）となりました。

② セグメントの業績

セグメントの業績は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

事業別売上収益		2015年12月期 第1四半期連結累計期間 (自 2015年1月1日 至 2015年3月31日)	2016年12月期 第1四半期連結累計期間 (自 2016年1月1日 至 2016年3月31日)	前年同期比
インターネット・メディア事業		2,594	4,051	+56.1%
レシピ サービス 事業	会員事業	1,459	2,038	+39.7%
	広告事業	949	1,306	+37.6%
	買物情報事業	16	81	+399.4%
	その他	39	19	△51.0%
その他インターネット・メディア事業		129	604	+365.4%
EC事業		288	290	+0.6%
その他事業		—	48	—
合計		2,883	4,389	+52.2%

イ. インターネット・メディア事業

当第1四半期連結累計期間のインターネット・メディア事業の売上収益は4,051百万円（前年同期比56.1%増）、セグメント利益は2,098百万円（前年同期比77.5%増）となりました。

（レシピサービス事業）

国内及び海外で展開している「クックパッド」のレシピサービスの会員事業、広告事業及び買物情報事業等の売上収益が含まれています。

当第1四半期連結累計期間における会員事業の売上収益は2,038百万円（前年同期比39.7%増）となりました。プレミアムサービスへの入会につながるサービスおよび導線の改善等により、プレミアム会員数が引き続き増加しました。また、株式会社NTTドコモが運営する「dグルメ®」等の、レベニューシェアを含む通信キャリアからの売上収益も増加しています。

当第1四半期連結累計期間における広告事業の売上収益は1,306百万円（前年同期比37.6%増）となりました。営業・企画体制の強化により、タイアップ広告とディスプレイ広告を合わせた販売が進み、タイアップ広告を中心に売上収益が順調に増加しました。

広告商品の説明は以下のとおりです。

広告商品名	内容
タイアップ広告	広告主または代理店に直接営業して販売するタイアップ企画型の広告
ディスプレイ広告	広告主または代理店に直接営業して販売するディスプレイ型の広告
ネットワーク広告	広告配信会社が提供するアドネットワークを通じて自動的に配信される広告

当第1四半期連結累計期間における買物情報事業の売上収益は81百万円（前年同期比399.4%増）となりました。2015年3月より「特売情報」の小売店向け有料サービスの提供を開始しており、2016年3月末時点において、有料サービス利用店舗数は約5,800店舗となり、順調に増加しています。

（その他インターネット・メディア事業）

2015年12月期第3四半期連結会計期間より「株式会社みんなのウェディング」を連結子会社化したこと等により、売上収益は604百万円（前年同期比365.4%増）となりました。

ロ. EC事業

当第1四半期連結累計期間のEC事業の売上収益は290百万円（前年同期比0.6%増）、セグメント損失は2百万円（前年同期は12百万円のセグメント利益）となりました。EC事業には、衣料、キッチン用品、雑貨を扱うオンラインショップ「アンジェ」を運営するセレクトチャー株式会社の売上収益が含まれています。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,523百万円減少し、25,971百万円となりました。このうち、流動資産は同1,506百万円減少し、15,203百万円となり、非流動資産は同17百万円減少し、10,767百万円となりました。

これらの増減の主な要因は、流動資産については、主に配当金の支払いに伴い現金及び現金同等物が1,168百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1,378百万円減少し、2,719百万円となりました。このうち、流動負債は同1,334百万円減少し、2,388百万円となり、非流動負債は同44百万円減少し、331百万円となりました。

これらの増減の主な要因は、流動負債については、未払法人所得税等が1,058百万円減少したことによるものです。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末に比べ144百万円減少し、23,251百万円となりました。この主な要因は、その他の資本構成要素が229百万円減少したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度残高より1,168百万円減少し、11,879百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、424百万円となりました。この主な要因は、税引前四半期利益1,804百万円を計上した一方で、法人所得税等の支払額1,799百万円が生じたことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、392百万円となりました。この主な要因は、資本性金融商品を取得したことに伴う投資の取得による支出350百万円が生じたことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、1,084百万円となりました。この主な要因は、配当による支払い1,069百万円が生じたことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想については、売上収益と税引前利益は前連結会計年度を上回ると見込んでいます。「クックパッド」を中心とするサービスをより幅広いユーザーに利用いただくことを目指し、プレミアム会員数の増加による会員事業の拡大を中心に中期的な成長を実現していきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	13,048,498	11,879,516
営業債権及びその他の債権	3,237,167	2,929,351
その他の金融資産	7,527	8,086
棚卸資産	265,303	250,319
その他の流動資産	151,348	136,315
流動資産合計	16,709,842	15,203,587
非流動資産		
有形固定資産	552,484	529,777
のれん	7,231,099	7,056,934
無形資産	329,401	304,421
持分法で会計処理されている投資	99,911	97,788
その他の金融資産	1,980,168	2,127,815
繰延税金資産	583,781	627,625
その他の非流動資産	7,742	23,224
非流動資産合計	10,784,586	10,767,585
資産合計	27,494,429	25,971,172

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	118,090	122,571
営業債務及びその他の債務	1,246,531	951,099
その他の金融負債	44,762	115,833
未払法人所得税等	1,837,122	778,804
その他の流動負債	476,440	419,796
流動負債合計	3,722,943	2,388,104
非流動負債		
借入金	130,426	88,527
その他の金融負債	43,072	40,240
引当金	201,366	202,002
繰延税金負債	482	505
非流動負債合計	375,346	331,274
負債合計	4,098,289	2,719,377
資本		
資本金	5,230,172	5,252,097
資本剰余金	5,106,560	5,106,722
利益剰余金	10,597,299	10,612,376
自己株式	△2,006	△2,006
その他の資本の構成要素	146,254	△83,149
親会社の所有者に帰属する持分合計	21,078,279	20,886,039
非支配持分	2,317,861	2,365,756
資本合計	23,396,140	23,251,795
負債及び資本合計	27,494,429	25,971,172

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年1月1日 至 2015年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年1月1日 至 2016年3月31日)
売上収益	2,883,223	4,389,626
売上原価	△251,815	△364,411
売上総利益	2,631,408	4,025,214
販売費及び一般管理費	△1,437,202	△1,959,535
その他の収益	2,412	10,295
その他の費用	△1,021	△4,951
営業利益	1,195,597	2,071,023
金融収益	135,822	3,540
金融費用	△593	△267,535
持分法による投資損益(△は損失)	△756	△2,123
税引前四半期利益	1,330,070	1,804,905
法人所得税費用	△609,293	△686,678
四半期利益	720,777	1,118,227
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	731,431	1,084,105
非支配持分	△10,654	34,122
四半期利益	720,777	1,118,227
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	6.84	10.13
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	6.72	9.95

要約四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年1月1日 至 2015年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年1月1日 至 2016年3月31日)
四半期利益	720,777	1,118,227
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	△152,346	△215,197
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△152,346	△215,197
税引後その他の包括利益	△152,346	△215,197
四半期包括利益	568,431	903,030
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	579,085	868,908
非支配持分	△10,654	34,122
四半期包括利益	568,431	903,030

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2015年1月1日 至2015年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2015年1月1日時点の残高	5,205,096	5,174,677	6,933,775	△1,186	248,653	17,561,015	70,533	17,631,548
四半期利益	—	—	731,431	—	—	731,431	△10,654	720,777
その他の包括利益	—	—	—	—	△152,346	△152,346	—	△152,346
四半期包括利益合計	—	—	731,431	—	△152,346	579,085	△10,654	568,431
新株の発行	2,576	2,576	—	—	—	5,152	—	5,152
株式報酬取引	—	1,296	—	—	△378	918	—	918
配当金	—	—	△427,123	—	—	△427,123	—	△427,123
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—	2	2
所有者との取引額合計	2,576	3,872	△427,123	—	△378	△421,054	2	△421,052
2015年3月31日時点の残高	5,207,672	5,178,549	7,238,082	△1,186	95,929	17,719,046	59,881	17,778,927

当第1四半期連結累計期間(自 2016年1月1日 至2016年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2016年1月1日時点の残高	5,230,172	5,106,560	10,597,299	△2,006	146,254	21,078,279	2,317,861	23,396,140
四半期利益	—	—	1,084,105	—	—	1,084,105	34,122	1,118,227
その他の包括利益	—	—	—	—	△215,197	△215,197	—	△215,197
四当期包括利益合計	—	—	1,084,105	—	△215,197	868,908	34,122	903,030
新株の発行	21,925	21,925	—	—	—	43,850	—	43,850
株式報酬取引	—	225	—	—	△14,206	△13,981	—	△13,981
配当金	—	—	△1,069,028	—	—	△1,069,028	—	△1,069,028
支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動	—	△21,988	—	—	—	△21,988	13,773	△8,215
所有者との取引額合計	21,925	162	△1,069,028	—	△14,206	△1,061,147	13,773	△1,047,374
2016年3月31日時点の残高	5,252,097	5,106,722	10,612,376	△2,006	△83,149	20,886,039	2,365,756	23,251,795

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年1月1日 至 2015年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年1月1日 至 2016年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,330,070	1,804,905
減価償却費及び償却費	30,124	78,121
金融収益及び金融費用(△は益)	△99,296	266,876
持分法による投資損益(△は益)	756	2,123
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	163,127	298,693
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△177,470	△281,074
その他	80,838	51,967
小計	1,328,149	2,221,611
利息及び配当金の受取額	355	3,540
利息の支払額	△523	△928
法人所得税等の支払額	△555,727	△1,799,599
営業活動によるキャッシュ・フロー	772,254	424,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,401	△12,671
有形固定資産の売却による収入	—	66
無形資産の取得による支出	△6,208	△30,939
投資の取得による支出	△505,114	△350,694
投資の売却による収入	735	2,163
子会社の取得による支出	△1,525,005	—
その他	△1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,063,994	△392,075

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年1月1日 至 2015年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年1月1日 至 2016年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	10,000
長期借入金の返済による支出	△4,406	△45,190
新株の発行による収入	3,962	34,718
支払配当金	△427,124	△1,069,028
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△27,552
非支配株主からの払込みによる収入	—	13,500
その他	2	△1,208
財務活動によるキャッシュ・フロー	△427,566	△1,084,760
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,719,306	△1,052,210
現金及び現金同等物の期首残高	13,327,038	13,048,498
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△68,315	△116,772
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,539,417	11,879,516

- (5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 報告企業

クックパッド株式会社（以下、当社）は日本に所在する企業です。2016年3月31日に終了した3ヶ月間の当社の要約四半期連結財務諸表は、当社及びその子会社（以下、当社グループ）並びに関連会社に対する当社グループの持分により構成されています。

当社グループは、「毎日の料理を楽しみにする」ことを企業理念とし、インターネット上で料理レシピの投稿・検索等が可能な「クックパッド」を中心に事業展開しています。

2. 作成の基礎

(1) 要約四半期連結財務諸表が国際会計基準に準拠している旨の記載

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第1条の2に定める要件を満たしており、特定会社に該当しますので、同第93条の規定により、IAS第34号「期中財務報告」に準拠して作成しています。

なお、要約四半期連結財務諸表は、年度の連結財務諸表で要求されている全ての情報を含んでいないため、前連結会計年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものです。

(2) 測定的基础

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、公正価値で測定されている特定の金融商品等を除き、取得原価を基礎として作成しています。

(3) 機能通貨及び表示通貨

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円を表示通貨としており、千円未満を四捨五入して表示しています。

3. 重要な会計方針

本要約四半期連結財務諸表の作成に適用した重要な会計方針は、他の記載がない限り、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税は、見積平均年次実効税率を用いて算定しています。

4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

要約四半期連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが義務付けられています。実際の業績は、これらの見積りとは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直します。会計上の見積りの変更による影響は、その見積りを変更した会計期間及び影響を受ける将来の会計期間において認識します。

経営者が行った要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える見積り及び判断は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様です。

5. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営会議が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。事業セグメントは、他の事業セグメントとの取引を含む、収益を稼得し費用を発生させる事業活動の構成単位です。

当社グループは、商品・サービス別の事業部及び子会社を置き、各事業部及び子会社は、取り扱う商品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社グループは、事業部及び子会社を基礎とした商品・サービス別のセグメントから構成されており、「インターネット・メディア事業」及び「EC事業」の2つを報告セグメントとしています。

「インターネット・メディア事業」は、料理レシピの投稿・検索サイト「クックパッド」を中心に、レシピサービス等を展開しています。

「EC事業」は、衣料、キッチン用品及び雑貨を扱うオンラインショップ「アンジェ」を展開しています。

「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産婦人科を通じた妊産婦・乳幼児向けサービス等を展開しています。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目

報告セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいています。

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失及びその他の項目は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間（自 2015年1月1日 至 2015年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業	合計	調整額	連結
	インターネット・メディア事業	EC事業	計				
売上収益							
外部顧客からの売上収益	2,594,550	288,673	2,883,223	—	2,883,223	—	2,883,223
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—	—
計	2,594,550	288,673	2,883,223	—	2,883,223	—	2,883,223
セグメント利益(注)	1,182,088	12,118	1,194,206	—	1,194,206	—	1,194,206
その他の収益・費用(純額)							1,391
営業利益							1,195,597
金融収益・費用(純額)							135,229
持分法による投資損益							△756
税引前四半期利益							1,330,070

(注) セグメント利益は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しています。

当第1四半期連結累計期間（自 2016年1月1日 至 2016年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業	合計	調整額	連結
	インターネット・メディア事業	EC事業	計				
売上収益							
外部顧客からの売上収益	4,051,088	290,301	4,341,389	48,236	4,389,626	—	4,389,626
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—	—
計	4,051,088	290,301	4,341,389	48,236	4,389,626	—	4,389,626
セグメント利益又は損失(注)	2,098,383	△2,197	2,096,185	△30,506	2,065,679	—	2,065,679
その他の収益・費用(純額)							5,344
営業利益							2,071,023
金融収益・費用(純額)							△263,995
持分法による投資損益							△2,123
税引前四半期利益							1,804,905

(注) セグメント利益又は損失は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しています。

6. 後発事象

該当事項はありません。